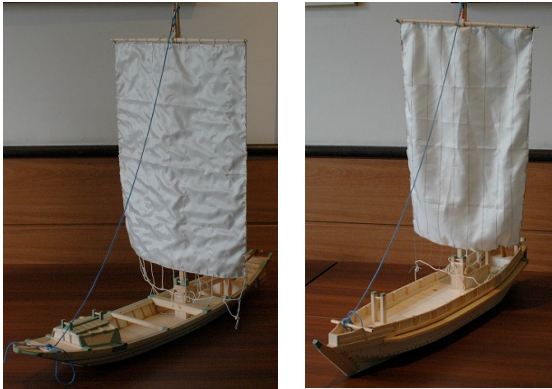


学習キット名		
舟運船模型キット		
学習キットのねらい		学習キットの内容
江戸時代に物資輸送船として利根川で活躍した高瀬船と、江戸湾で活躍した五大力船を知ってもらいたいと考えています。		実物の1/25の模型で、川の船と海の船の違いが分かります。また、船を浮かべてどのように動くのか実際に見ることができます。
<活用例>		
対応教科	単元名	学習内容
小学校6 学年社会科	にぎわう都市 花ひらく文化 (教育出版)	<ul style="list-style-type: none"> ●江戸時代の舟運について調べよう。 ・江戸時代の船が、どのような方法で動いていたのか理解できます。 ・江戸時代では、年貢米などの大量の荷物を運ぶのに船を使用していたことが理解できます。
中学校2 学年社会科	産業の発達と幕府政治の動き (東京書籍)	<ul style="list-style-type: none"> ●江戸時代の舟運について調べよう。 ・舟運の発達によって、江戸に多くの物資と人が入り、にぎわっていったことが理解できます。 ・利根川流域では、船から荷物を積んだり下ろしたりするところの港(河岸)がたくさんあったことを学びます。 ・舟運の発達によって、江戸川・利根川流域で地場産業が栄えたことが理解できます。 ・川船の高瀬船と海船の五大力船の違いを知ることができます。